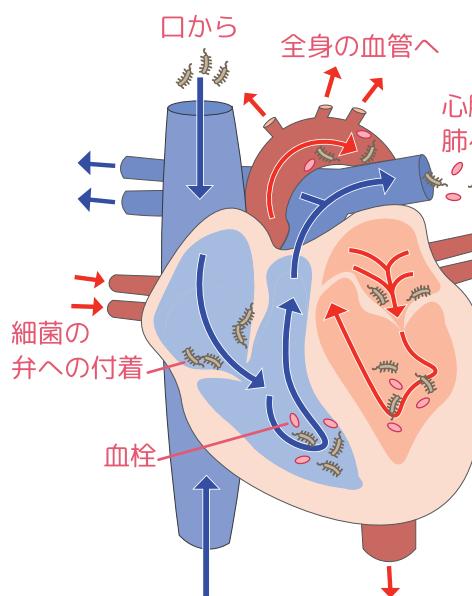
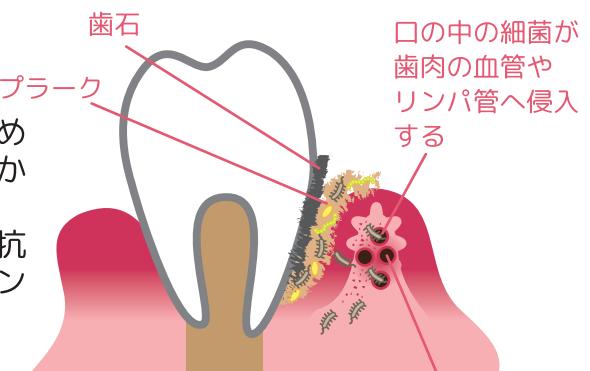


口の中の細菌が血液の中に入り込む 口の中の細菌が心臓から全身に回る

○口の中の細菌が血液の中に入り込む

歯周病にかかると歯肉が腫れて出血したり、炎症のため歯肉の血管が拡張したりします。そのため血管の隙間から歯周病の細菌が入り込んでしまいます。

日常的に歯周病の炎症を繰り返していたり、身体の抵抗力が低下し免疫力が衰えていると生きた細菌が頸のリンパや静脈へ流れ、やがて心臓に入っていきます。

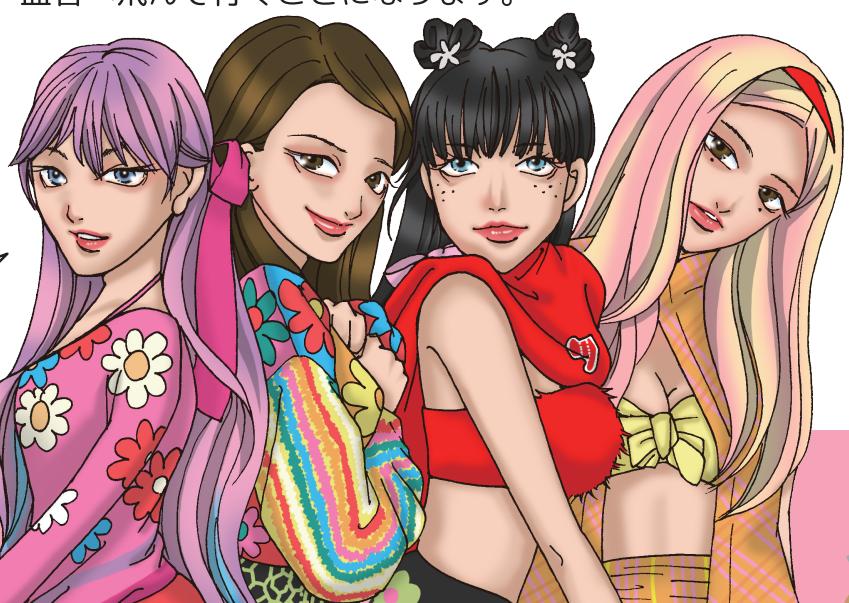


血液の運ばれ心臓に入ってきた細菌が
細菌性心内膜炎をひきおこします。
さらに全身に広がっていきます。

○口の中の細菌が心臓から全身に回る

心臓の形態や機能（特に心臓の弁）に異常があると心臓に入ってきた細菌が心臓の弁に付着しやすく、そこで細菌が増殖して行きます。細菌が少量であれば問題はないのですが、細菌が増えてくると細菌の塊が形成されます。そして形成された細菌の塊により心臓の中の血流が障害され、渦が生じ、血流がよどんだところに血の塊（血栓）ができます。

細菌の塊や血栓が崩れ心臓の弁からはがれると、全身の血管へ飛んで行くことになります。



細菌コワイイネー！

BLACK
PINK

一般歯科、予防歯科、口腔外科、インプラント、審美歯科、ホワイトニング

はやした歯科医院

〒854-0043 長崎県諫早市立石町22番8号

TEL&FAX: 0957-32-8181

